

OBM マンスリー

2015.12月号 Vol.188

2015 年 12 月 25 日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル 2 F
TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145
Eメール info@obm.or.jp
ホームページ www.obm.or.jp

そこが知りたい Q&A 澤村副会長ってどんな人？

Q1) ビルメンテナンス業界に入られたきっかけを教えてください。

澤村) 大学4年の就職活動をしていた時、父親の体調が思わしくなく、母親から大阪に帰って会社に入るよう頼まれました。
中学2年生から、夏休みには家の手伝いと称してアルバイトをしておりました。また、学生時代も東京で清掃のアルバイトをしていましたので自然な流れだったのかもしれませんが。



Q2) 協会の仕事で力を入れて取り組んでいる重点課題を教えてください。

澤村) まだ理事になって5年目と日が浅いこともあり、担当の各部会や委員会を中心に勉強させて頂いているのが正直なところです。強いて挙げれば、諸先輩方が取り組まれてきた業界の確立と認知度のアップを継承しつつ、時代の変化に応じた業界のあり方を模索することが今後の課題と思われます。

Q3) ご趣味やライフワークなどは？

澤村) 趣味と言える程ではありませんが、少しお茶に興味を持っています。器やお菓子も楽しみですし、お茶席に呼ばれると正客に座らされることが多いため、いただき方だけでも学び、日本のおもてなしの心に触れたいと思っています。
ライフワークは、人を育てる事でしょうか。子どもも5人居りますし… (笑)

Q4) 仕事と協会事業活動との調整で工夫されていることはありますか？

澤村) 優先順位をつけるのにはいつも腐心しています。その時々ですが、他の人に任せることのできる事は出来るだけ任せるようにしています。ただ、任せきりにならないよう心掛けたいと思っています。
後は、一番の支えである家内とはできるだけコミュニケーションをとるようにしています。

Q5) 最後に何か一言お願いします。

澤村) まだまだ経験の浅い者が、副会長と言う重責を担わせていただいておりますので、何卒会員の皆様のお力添えをお願いいたします。

ズームアップ



設備保全部会での活動について

今年2月に設備保全部会の委員になって10か月が経ちました。設備保全部会では、月に一度の委員会で各小委員会での活動報告をしていきます。設備保全部会には管理技術調査研究、研修見学会、設備保全業務研究と三つの小委員会がありますが、私は研修見学会の委員として活動しています。

委員になってから携わった行事といえ、7月21日に中部近畿産業保安監督部近畿支部電力安全課の方をお招きして実施した電気事故と安全対策講習会。私は過去に同様の講習を二度受講させて頂き

ましたが、企画する側となり企画側の苦労も知ることが出来ました。講習会では、電力安全課の方より電気事故の概要や電気事故事例について、立入検査結果を踏まえた留意事項などをご紹介頂きました。私が現在管理させて頂いている物件と比較して、必要な箇所は改善する良い機会となりました。

特に講義の中で印象深かったことは、作業において「はじめて」「変化」「久しぶり」3Hについては、事故が起こりやすく要注意であるとおっしゃられたことです。

9月10日には、三菱電機中津川製作所様のご協力により工場見学を開催させて頂きました。こちらではロスナイの製造工程と展示場で床暖房システム、太陽光

発電システム、スマートルームHEMS、有圧扇、エア搬送ファン、ジェットタオルの見学を行いました。使用方法の説明では、本体の側面から手を入れて下から上に抜く動作を繰り返すことが正しい使用方法だそうです。そのように使用することで、手に付着した水分は、ジェット気流でより効果的に飛ばされて手の乾きが早くなったことを体験したので、側面の開口にも納得しました。

また、ロスナイについては製造工程の見学だけでなく、更新時期に達している機器をリモコンスイッチからの見分けるなどもご紹介頂き、メンテナンスを実施するうえでリニューアル提案に繋げることも可能となり、有意義なものとなりました。（設備保全部会 津守利晃）

経営委員会

12月1日（火）出席者12名 協会会議室
講演会実施（14時～16時）

ユーマスブレイン代表取締役丸山孝明先生による講演会を実施した。
テーマ：「強い会社の『凄い』共通点」について

1. 理事会報告について
2. 講演会についての総括
講演会の出席人数61名予定54名出席
3. BCP策定プロジェクト進捗状況について
今年度の成果報告を3月頃に発表会（講演会）を実施する事となった。
4. その他
青年部全国大会の報告を受けた。

広報委員会

11月17日（火）出席者6名 協会展示室
1. 「こみゆにけ～しゅんず新春号」の入稿状況を確認した。
2. 「OBMマンスリー」H27年11月号の編集作業を行った。

12月3日（木）出席者8名 協会展示室
1. 「こみゆにけ～しゅんず新春号」の編集作業を行った。

総務友好委員会

11月12日（木）出席者11名 協会展示室
1. 平成28年度 新年会について
当日及び当日までの準備スケジュールを確認した。
2. ゴルフコンペ・日帰り懇親旅行報告
・コンペ参加者31名（内総務委員7名）。
・懇親旅行参加者33名（内総務委員9名）

賛助会世話人会

11月12日（木）出席者9名 協会展示室
1. 平成27年10月22日（木）開催 ミニ展示会・講習会について
・講習会が従来の2社から3社になり、より多くの情報が発信できた。
・アンケートの回答内容の確認。
・今後、出展した企業へは参加した協会の会社名と氏名を開示。
2. 平成28年2月9日（火）開催 ミニ展示会・講習会について
・出展社に12月中に出展内容の案内をいつものA4用紙1枚にまとめて提出してもらう。
・協会員への募集案内は1月の初めに配信する。
・一次締め切りは1月22日（金）とする。
・講習会は1社45分となることを連絡。

27年度 第6回 理事会

12月4日（金） 協会会議室

1. 審議事項

- ①新年会次第について／承認
- ②規定改定について／承認
- ③青年部について／承認
- ④入札制度の改善を求める陳情書
大阪市総合医療センター清掃業務の入札方法変更に関する要望書／承認

2. 報告事項

①委員会・部会報告について

②事務局

- ・エコチューニングによる業務用等建築物の低炭素化・コスト削減セミナー
- ・フロンの漏えい点検が義務化されました
- ・フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律

3. その他

- ・Obi tの活用について検討した。

労務委員会

11月11日（火）出席者12名 協会会議室

1. 労務管理セミナーについて
・11月30日（金）大阪ビルメンテナンス協会会議室で開催
内容：①ストレスチェックについて
②マイナンバー制度について
時間：13：30受付開始、14時～17時
2. 平成27年度全国産業安全大会参加（報告）
・日時：平成27年10月28日（水）
・場所：愛知体育館（名古屋市中区）
・講演：労働安全衛生行政の動向（厚生労働省労働基準局長）
・特別講演：イノベーションが未来を拓くープリウスの開発とミライの挑戦（トヨタ自動車㈱ 取締役会長 内山田 竹志）
・参加：大阪ビルメンテナンス協会労務委員会 岡本委員、蓼委員、亀山委員 計3名参加
3. 労働災害・通勤災害事例報告
労働災害報告について
・10月の労災報告件数：58件
・重篤災害：北海道で発生した「温泉浴室入り口付近の目隠し壁上部を藤製丸椅子に上がって清拭中、椅子が横転、転落」（休業91日以上）
4. その他事項について
・ロープ高所作業の安全対策
・自転車保険
・「健康経営」について

環境衛生委員会

11月27日（金）出席者10名 協会会議室
第五回委員会

1. 「感染症の脅威」セミナー概要
○平成27年11月27日 14：00開演 16：15終了

○講師 生田 和良先生 一般財団法人 阪大微生物病研究所、観音寺研究所 瀬戸センター部門長

○セミナー内容

- ・ウイルスとは
 - ・WHO：感染症の撲滅計画（天然痘、麻疹、ポリオ）
 - ・ウイルスに関する話題（インフルエンザ、風疹、狂犬病、SARS、MARS、エボラ、肝炎、デング、チクングニヤ、SFTS、HIV、プリオン）
 - ・日本の感染症対策
2. 日本防菌防黴学会主催
「27年度製造環境における微生物汚染と対策に関する基礎講座」参加について
⇒日本水処理工業㈱、環境衛生薬品㈱様で検討をしていただく。

公益事業委員会

11月18日（水）出席者7名 協会会議室

1. 障がい者雇用スタッフ養成講座の進捗状況について
2. ビルメン社会貢献セミナーについて
準備等を確認した。

契約推進委員会

11月18日（水）出席者8名 協会会議室

1. 理事会の報告事項の確認
2. 大阪市公共施設マネジメント基本方針の確認
3. 「OBMこみゆにけ～しゅんず」新春号の原稿についての確認
4. 各分科会報告事項など
検査基準分科会：大阪市の履行確認マニュアルとインスペクションとの違いを中心に報告

ビルクリーニング部会

11月18日（金）出席者21名 協会会議室

1. 免許皆伝 資機材の扱い方（仮称）—新人

- クリーンクルーの為の研修用DVD作成について
前回作成「免許皆伝 クリーンクルーのマナー編、安全と健康編」との併用出来る技術編DVDを作成。—DVD 2枚組を作成予定。
A班、B班に分かれ項目の検討。(項目のボリューム。場所別の使用資機材、ケミカル確認)
2. ビルメンヒューマンフェア15 in 北海道取材レポートについて
「OBMこみゅにけ〜しょんず新春号」へ資機材展示会レポート、競技会レポートを取材記事作成

警備防災部会

11月4日(水) 出席者58名 協会会議室 全体集会

- 適正な警備業の実施について
大阪府警察本部生活安全部営業第一担当課 長補佐 警部 黒瀬幸夫氏
 - (1)大阪府下の犯罪情勢について
刑法犯については平成13年のピーク時の半数、本年9月末の刑法犯認知件数は99,720件、昨年同期112,417件、12,697件の減、全国の刑法犯の認知件数は同時期で823,337件、昨年913,283件、89,000件余りの減。
 - (2)立入検査の結果について
毎年6月は立入検査の強化月間、今年の違反総件数は123件、昨年比9件の増、うち処分基準に該当した行政処分9件、昨年比5件の減。
 - (3)警備員の表彰事例等について
昨年の警備員の犯罪件数は635件、勤務中46件、大阪府においては34件、うち勤務中は3件、内訳は窃盗2件、勤務中の無免許運転1件、勤務外が31件、内訳は窃盗・万引き12件、わいせつ行為12件、粗暴犯5件、飲酒運転2件。
表彰事例について、ATM操作中の高齢者に声がけして被害を未然に防いだとして大阪では3件の事例。
 - (4)認定証の更新について
満了日をもって警備業の認定は失効する、新規・更新は書類に不備がなくても40日必要。
 - (5)検定合格警備員を配置すべき一般道路の見直しについて
交通誘導に専門的な知識が必要である路線として新たに48路線を認定、現在41路線認定しているが来年6月1日から48路線。従来の41路線から13路線が外れ、20路線を新たに認定。
2. 実例防火管理について
大阪市消防局予防部予防課担当係長 消防司令 八條正美氏
- 火災事例研究
平成25年10月11日午前2時20分頃発生の福岡診療所火災(死者10名、負傷者5名)、平成24年5月13日午前7時00分頃発生の福山ホテル火災(死者7名、負傷者3名)、平成19年1月20日午後6時30分頃発生の宝塚カラオケボックス店火災(死者3名、負傷者5名)、平成18年1月8日午前2時20分頃発生の長崎認知症高齢者グループホーム火災(死者7名、負傷者3名)、平成13年9月1日午前1時00分頃発生の新宿歌舞伎町ビル火災(死者44名、負傷者3名)のそれぞれの火災が発生した建物の問題点について説明。
 - 防火管理上の留意事項
出火防止の観点から、①厨房設備、②防災対象物品、③危険物の管理、避難管理の観点から①避難階段の物件存置、②避難階段に扉の設置、③避難口前に物件存置、建物構造の観点から①防火戸の撤去、②防火シャッター、消火設備の観点から①屋内消火栓設備の操作障害、②スプリンクラー設備の散水障害、③警報設備の管理、④避難設備の管理、⑤消火施設の管理について、

- それぞれ事例をあげ紹介。
- (3)その他
平成27年4月1日から違反対象物公表制度が始まり、特定防火対象物で防火管理者の未選任、スプリンクラー設備等の消防用設備等の未設置が立入検査の際に確認され、結果の通知から14日経過しても違反の是正が認められない場合、大阪市消防局のホームページで建物の名前等が公表される。

11月11日(水) 出席者26名 協会会議室 防災実践講座

- 開催場所大阪市消防局高度専門教育訓練センター(旧大阪市消防学校)(東大阪市三島2-5-43)
- 参加人員26名
- 講習内容
(1)オリエンテーション
(2)普通救命(AED)講習
(3)消火器実射体験
(4)屋内消火栓(1号・2号)の放水訓練
(5)防災センター災害対応要領
(6)消防用設備等の知識と操作方法
(7)スプリンクラー設備の作動・放水の見学
(8)応急担架搬送要領
(9)煙の性状体験
(10)修了証の交付

11月20日(金) 出席者11名 協会会議室

- 防災実践講座 報告について
- 見学会について
京都大学防災研究所 宇治川オープンラボラトリーに決定
- クレーム事案集について

設備保全部会

11月12日(木) 出席者17名 協会会議室 第5回設備保全部会

- 各小委員会活動報告について
(管理技術調査研究)
・「機械警備の技術情報及び基礎技術」について東西交流会ではセコムの資料が間に合わなかったが、活発な議論が取り交わされた。
(設備保全業務研究)
・地震発生対応マニュアルガイドラインの技術レポート37完成しOBMのHPに掲載手続き中

近畿地区本部だより

- 第21回世界ビルメンテナンス大会(2016年4月東京大会)参加登録募集開始について
第21回世界ビルメンテナンス大会について、国内の参加登録募集を11月1日より開始致しました。
会員各位宛には、別途「申込用紙」付き「参加登録のご案内」をお送りするとともに、月刊誌同梱物として直接ご送付しております。
・申込方法：(一社)大阪ビルメンテナンス協会会員の方は事務局までお申込み下さい。(お問合せは全協伊林迄)
・登録料について(※お申込後、請求書をご送付申し上げます。ご入金後の返金は致しません。
正会員会議登録 60,000円
正会員の同伴者登録 40,000円
(ガラディナーにお申込されない場合は、20,000円割引されます)
・締切日：2016年2月5日(金)迄

- 「エコチューニングによる業務用等建築物の低炭素化・コスト削減セミナー」ご案内
環境省では、エコチューニングビジネスの普及を図ることを目的に「エコチューニングによる業務用等建築物の低炭素化・コスト削減セミナー」を開催いたしますが、全国協会では、当日午前中に「新たなビジネス展開と技術者資格

認定・事業者認定制度の活用」を考えるセミナーを開催いたします。

- 是非、多くのビルメンテナンス会社の皆さまにご参加いただきますようよろしくお願いいたします。
- ・日 時：平成28年1月28日(木)
10:00~12:00
- ・会 場：CIVI北梅田研修センター
5F hall
大阪市北区芝田2-7-18
オーエックス梅田ビル新館5F
TEL06-6160-5888
- ・参加費：無料(要事前申し込み)
・締切日：1月18日【延長しました!!】
- ※送達文書にてお送りいたしましたが、詳細は事務局までお問合せください。

行政からのお知らせ

- 石綿飛散防止周知活動取り纏め公開について
12月17日(木)の『大阪府「みんなで防止!! 石綿飛散」推進会議』において、周知結果の取りまとめを報告しており、12月21日(月)からホームページに掲載・公表しましたのでお知らせします。
<http://www.pref.osaka.lg.jp/jigyoshoshido/asbestos/index.html>
の「最新情報」のメニューの中の「大阪府「みんなで防止!! 石綿飛散」推進会議」(平成27年12月17日)において、建築物解体時の石綿飛散防止についての周知活動の共有を行いました。
よりご覧になれます。ぜひご活用ください。

事務局からのお知らせ

- 平成27年度就職希望者に対する合同企業面接会開催のお知らせ
大阪協会との共催で、大阪府立高等職業技術専門校(芦原・北大阪・東大阪・南大阪)及び奈良県立高等技術専門校の生徒を対象に、合同企業面接会を開催いたします。
FAXにてご案内しておりますので、ご検討よろしくお願いいたします。

<予定>

- ・日 程：2月9日(火)
午後1時30分~3時30分
- ・会 場：大阪府立芦原高等職業技術専門校 3階講堂
大阪市浪速区木津川2-3-15
TEL06-6561-5383
- ・参加校及び科目
大阪府立
芦原高等職業技術専門校 ビル設備管理科
ビル・ハウスクリーニング科
北大阪高等職業技術専門校 住宅設備科
東大阪高等職業技術専門校 電気工事科
南大阪高等職業技術専門校 電気主任技術科
奈良県立高等技術専門校 ビルメンテナンス科

会員だより

- 住所変更
【正会員】
・株式会社ビジネスサービス
〒530-0055
大阪市北区野崎町9-13
梅田扇町通ビル
※電話番号・FAX番号の変更はありません。
(平成27年12月7日より)

紙面の都合により、「コラム」はお休みさせていただきます。
次号にご期待下さい。

講習会お知らせ

教育センターだより

(公財)日本建築衛生管理教育センター講習会予定

●空気環境測定実施者(新)

- ・受付期間 平成28年1月6日(水)～13日(水)
- ・実施期間 平成28年2月15日(月)～19日(金)

●空調給排水管理監督者(新)

- ・受付期間 平成28年2月2日(火)～8日(月)
- ・実施期間 平成28年3月14日(月)～15日(火)

●統括管理者(新)

- ・受付期間 平成28年2月2日(火)～8日(月)
- ・実施期間 平成28年3月16日(水)～18日(金)

☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※申込期間中、早めにお申し込み下さい。
用紙のダウンロード・お申し込みは公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ。
(ホームページ <http://www.jahmec.or.jp/>、TEL 06-6836-6605)

平成28年度建築保全業務労務単価について

国土交通省から、平成28年度建築保全業務労務単価が発表されました。

建築保全業務労務単価は、国土交通省大臣官房官庁営繕部が毎年実施している建築保全業務労務単価の実態調査結果に基づいて決定したもので、建築保全業務積算要領の技術者区分にそった賃金の単価です。

(1) 日割基礎単価

- 1) 日割基礎単価は、次の①～③で構成される
①基本給相当額
②基準内手当(家族手当、住宅手当、通勤手当等)
③臨時の給与(賞与等)
- 2) 日割基礎単価に含まれない賃金、手当は、次のとおりである。
①時間外、休日及び深夜の労働についての割増賃金
②各職種の通常の作業条件又は作業内容を超えた労働に対する手当

1. 日割り基礎単価

地区	保全技師・保全技術員等日割基礎単価						清掃員日割基礎単価			警備員日割基礎単価		
	保全技師Ⅰ	保全技師Ⅱ	保全技師Ⅲ	保全技師補	保全技術員	保全技術員補	清掃員A	清掃員B	清掃員C	警備員A	警備員B	警備員C
北海道	19,000	18,000	19,300	15,800	15,200	13,100	10,900	8,800	7,900	12,200	10,300	9,200
宮 城	19,100	18,100	19,400	15,900	15,300	13,200	10,500	8,400	7,600	11,700	9,900	8,800
東 京	22,300	21,100	22,700	18,600	17,900	15,400	13,900	11,100	10,100	15,000	12,700	11,300
新 潟	20,200	19,100	20,500	16,800	16,200	13,900	11,200	9,000	8,100	12,700	10,800	96,000
愛 知	22,300	21,100	22,700	18,600	17,900	15,400	12,200	9,800	8,800	14,300	12,100	10,700
大 阪	20,600	19,500	20,900	17,200	16,400	14,200	12,700	10,200	9,200	12,800	10,900	9,700
広 島	19,800	18,800	20,100	16,500	15,800	13,700	11,300	9,100	8,200	13,200	11,200	10,000
香 川	19,400	18,400	19,700	16,200	15,600	13,400	10,000	8,100	7,300	12,700	10,800	9,600
福 岡	19,800	18,800	20,100	16,500	15,800	13,700	10,900	8,800	7,900	11,000	9,300	8,300
沖 縄	16,700	15,900	17,000	14,000	13,400	11,600	10,700	8,700	7,700	9,900	8,400	7,500

2. 割増基礎単価

地 区	割増基礎単価の割合											
	保全技師Ⅰ	保全技師Ⅱ	保全技師Ⅲ	保全技師補	保全技術員	保全技術員補	清掃員A	清掃員B	清掃員C	警備員A	警備員B	警備員C
全 国	9.2%	9.7%	9.3%	9.6%	9.6%	9.6%	10.5%	11.1%	11.4%	9.8%	10.3%	10.7%

3. 宿直単価

(単位：円/回)	
地 区	宿直単価
全 国	4.000

ビルメン情報プラザ Obit (オービット) 通信

新刊のご案内

- ・暴力団追放府民大会特別講演
暴力団対策の過去と現在
公財)大阪府暴力団追放推進センター
06-6946-8930
平成27年12月発行
- ・強い会社の『すごい』共通点！
ご支援二十五年で学んだこと
株式会社ユーマスブレーション



代表取締役 丸山 孝明著
新風書房 06-6768-4600
定価(本体1,000円+税)
平成27年11月10日発行



※ビルメン情報プラザ Obit (オービット) では、閲覧のみになります。
購入ご希望の方は、発行元にお問合せ下さい。
開館時間 10:00～16:00 (土・日・祝休)
会議等でご利用になれない時もありますので、ご利用の際は事前にお問合せ下さい。

O B M行事予定

12月	25	金	
	26	土	
	27	日	
	28	月	
	29	火	
	30	水	
	31	木	
1月	1	金	元日
	2	土	事務局休務日
	3	日	
	4	月	
	5	火	
	6	水	
	7	木	KKC ビルクリーニング技能検定床作業最終チェック講座
	8	金	新年会、理事会(帝国ホテル大阪)
	9	土	
	10	日	
	11	月	成人の日
	12	火	
	13	水	契約推進委員会 ビルクリーニング技能検定(実技、～2月4日)
	14	木	
	15	金	
	16	土	
	17	日	
	18	月	環境衛生委員会 全協総務委員会(東京)
	19	火	労務委員会 全協事業企画調整会議(東京)
	20	水	BCP策定プロジェクト 全協定例理事会・賀詞交歓会(東京)
	21	木	公益事業委員会
	22	金	広報委員会
	23	土	
	24	日	

労務委員会 労働災害事故事例 (H27年11月度発生分より)

1. 業務災害及び通勤災害数

- ①報告企業数 54社
 ②業務災害数 1件
 [内 訳] 1ヶ月以上休業見込み 0件
 15日以上休業見込み 0件
 14日未満休業見込み 1件
 ③通勤災害 0件

2. 事故事例

- ①発生日時 H27年11月9日(月曜日) 午前10時30分ごろ
 ②発生場所 大阪市住之江区 倉庫
 ③発生状況 管理棟の通路にて台車にゴミを乗せて移動中、マンホールで足を滑らせた。
 ④怪我の状況 左踵 捻挫 休業4日以上。
 ⑤原因及び対策 雨上がりで床面が滑りやすい状況であり、そのような状況にてより滑りやすい、マンホール上を通過したことが主な原因と考えられる。再発防止対策としては、雨上がり等の滑りやすい状況の際は、滑りにくい靴に履き替えるなどの作業手順を見直し、なおかつ、より滑りやすいマンホール等はなるべく避けて通行することの徹底を図ることが大切であると考えます。

K K Cお薦め講習会(2月)

2月実施予定のK K C主催の講習会は次のとおりです。受講希望の方は、申込書をK K Cホームページ(<http://www.bmkkc.or.jp/>)よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、F A Xにてお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みくださいますようお願い申し上げます。

●派遣元責任者講習

派遣元責任者講習の実施機関として厚生労働省より認められた講習です。元労働基準監督署長で、労働監督について経験豊富な講師が、最新情報を交えわかりやすく解説します。修了者には一般労働者派遣事業の許可・更新手続きに必要な「受講証明書」を交付します。

<日 時>平成28年2月5日(金) 9時～17時10分
 <会 場>新清風ビル(中津)講習会場
 <対 象>企業内派遣元責任者

●設備積算管理講座

見積書・契約書・仕様書作成の基となる設備保全業務の計数管理の考え方や、作成方法などを身につけていただくことを目的とする講座です。長年管理者として現場で従事している講師の体験談から、管理・監督者としてのあり方や、業務を円滑に進める為に理解しておくべき、部下や顧客への対応も学んでいただきます。

<日 時>平成28年2月16日(火) 10時～16時30分
 <会 場>新清風ビル(中津)講習会場
 <対 象>設備保全業務の見積・契約等積算業務に関わる方、または今後関わる予定の方
 (管理・監督者層、営業担当など)

●貯水槽清掃作業従事者研修

建築物飲料水貯水槽清掃業(5号登録)の知事登録業者として

定められた研修として、厚生労働大臣より登録を受けたK K Cが実施するものです。修了者には事業登録申請の際に使用できる「修了証書」を交付します。

<日 時>平成28年2月18日(木) 9時～17時
 <会 場>新清風ビル(中津)講習会場
 <対 象>「建築物における衛生的環境の確保に関する法律(建築物衛生法)」第12条の2第1項第5号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者

～実技試験対策におすすめ!～

ビルクリーニング技能検定・実技作業試験対策用教材

『最新版 合格への近道』(DVD+CDセット)

床・ガラス・カーペットの実技3課題の手順とポイント、標準時間内作業、資機材の使い方の基本を紹介。同梱CDにはDVDの内容を記載したテキストをPDFファイルで収録。

【仕 様】DVD(約118分)+CD
 (PDFファイル)

【販売価格】最終価格3,500円
 ※送料込・税込



申込・問合せ先：一般社団法人関西環境開発センター(K K C)
 教育訓練部

電話：06-6372-9123
 F A X：06-6450-8038
 E-MAIL：bmkkc@swan.ocn.ne.jp
 URL：http://www.bmkkc.or.jp/

編集雑感

師 走

師走は忙しい。持越していい仕事でも、できれば年内におさめて、すっきり気分よく新年を迎え、新たなスタートを切りたいものだ。ましてや期日があるものは、お互い忙しい中で、協力を仰ぐことになるので、「忙しい」の相乗になる。世の中どこも人手不足で、師走でなくても忙

しい。いわんや師走をやである。

その「師」についてだが、誰のことだろう。忙しい時だから余計に気になって調べてみた。諸説あるらしい。寺社に参拝に来る人々を案内する人、お坊さん、先生。皆忙しそうだ。その他の説として、人ではなく、「年」や「四季」が果てる意味の「年果つ(としはつ)」「四極(しはつ)」、「一年の最後になし終える」意味の『為果つ(しはつ)』というのもあった。また、単に当て字というものもあっ

た。

師走というのが節目の一つであることは間違いない。これからの仕事をスムーズに進めるためにも、忙しいからこそ、時々整理整頓することが必要だと思う。忙しいから山積みにしてしまった書類を見て、必要なものだけを残していれば、期限が来て必要でなくなったものを捨てていけば、もっとすぐに必要なものが取り出せたのに、と毎年のように反省している。(K・F)